

今回は、1年生のオンラインセミナー 第22回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第22回 株式会社 オートライン

◆自動車販売、整備業

「ちょっとおしゃれでアットホームなカーショップ」を目指して1988年に法人となつてから、主に業務は新車から中古車の販売、また査定、買取をしております。

メンテナンスの面では車検はもちろん、点検、整備、修理、自動車保険の取り扱いもしており、お客様の車に関するすべての面からカーライフのサポートをさせて頂いております。



SDGs	取組中	13 気候変動に具体的な対策を	15 陸の豊かさも守ろう	今後の目標	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを
------	-----	-----------------	--------------	-------	--------------	-------------------	------------------

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・自然環境を守っていくために、新しい部品を使うのではなく、中古部品をきれいにして使っていることに驚きました。きれいにすればまた使える部品を大切にしていることがわかりました。
- ・少子高齢化が進んでいるので、高齢者の事故を減らすために自動運転ができる車をいろいろな会社が開発していることや、開発がどんどん進んでいることを知った。
- ・車のオークションが楽しそうと思った。関心を持った人々が、オートラインを通じてオークションをすることもあるそうです。それが結果として、SDGsの11番目である「住み続けられるまち作り」につながっていると思った。また、Twitterやホームページ等を活用して広く呼びかけており、最近では、わざわざ東京から関市まで訪ねてくるお客様もいるということだった。消費者のニーズに合わせるだけでなく、フレンドリーに接することを心がけていることがわかった。そうしたコミュニケーションこそが、企業として地元を発展に導くことができた理由だと思う。
- ・リビルド部品を使って、外観は中古車だけど、内装の部品を新品にするなどして、ゴミを減らしていることがすごいと思いました。
- ・さまざまなSNSを活用して宣伝活動を行っているを知って、企業のことを知ってもらうためにも、SDGsの取り組みを知ってもらうためにも、情報の広め方を工夫していく必要があると思った。